

<b>東日本大震災 対策本部情報</b>	<b>91号</b>	<b>2011/05/20</b>
--------------------------	------------	-------------------

**「現地に立ち何ができるか 考えさせられた」  
東松島で横浜地本、釜石で東京地本が  
ボランティア活動を行う！**

5月19日は東松島市で横浜地本、釜石には東京地本上野支部の組合員がボランティア活動を行いました。

主な作業は、津波で壊れた家屋の片付けや洗浄、泥だしです。参加した組合員からは、「津波被害は想像を絶するものであり、言葉を失うほどでした。この光景は生涯忘れることはできません」と現地に立って、被害の大きさを実感しています。

また、一緒にボランティア活動を行った仙台地本や盛岡地本の組合員が、先陣を切って被災した地域の復興に向けてボランティア活動を取り組み、地域のボランティア活動の道を切り拓いたこと。家族や家、仕事を失いながらも復興に向けて頑張っている姿を見たり、被災地で生活する組合員や住民と接することによって、「自分ができることは何かを考えさせられた」「職場の仲間に現実を報告し、できることをみんなで考えたい」などの感想が出されています。



ビニールハウスの泥だし作業（東松島）



家の片付け作業（釜石）